



# 汎用計測ソフトウェア 取扱説明書

本取扱説明書は、予告なく内容を変更する場合がございます。予めご了承下さい。



株式会社 フィールドロジック

Ver. 1

# CONTENTS

## Chapter 1

### Beans 画面構成

1-1	ホーム画面	page.3
1-2	グラフ画面	page.3
1-3	レポート画面	page.4
1-4	モニタ画面	page.4
1-5	計測設定 1 画面	page.5
1-6	計測設定 2 画面	page.6
1-7	その他設定画面	page.6

## Chapter 2

### 基本操作

2-1	計測開始／終了	page.7
2-1-1	開始	page.7
2-1-2	終了	page.7
2-2	画面の切替	page.8
2-3	計測の確認	page.8-10
2-4	CSV 保存	page.11
2-5	レポート印刷方法	page.12

## Chapter 3

### 簡易的な設定変更操作

3-1	ホーム画面	page.13
3-1-1	計測表示項目 (チャンネル) の変更	page.13
3-1-2	計測表示項目の名称変更	page.14
3-1-3	計測表示画像の変更	page.14-15
3-2	グラフ画面	page.15
3-2-1	グラフの表示／非表示の切替	page.15
3-2-2	リアルタイム／日別／月別／年別グラフの切替	page.15
3-2-3	グラフの表示日付の変更	page.16
3-2-4	相対表示適用／非適用の切替	page.16
3-3	レポート画面	page.17
3-3-1	リアルタイム／日別／月別／年別レポートの切替	page.17
3-3-2	画面上の表示日付の変更	page.17
3-3-3	表示項目の変更／追加／削除	page.17-20
3-3-4	レポートの表示項目のデフォルト表示	page.21

# CONTENTS

## Chapter 4

### 計測設定変更操作

4-1	プロテクトの解除／ロック	page.22
4-1-1	プロテクトの解除	page.22
4-1-2	プロテクトのロック	page.22
4-2	計測設定 1 画面	page.23
4-2-1	サンプリング間隔／データ保存間隔の変更	page.23-24
4-2-2	計測チャンネル設定	page.24-26
4-3	計測設定 2 画面	page.28
4-3-1	計算式の追加／削除	page.28-29
4-3-2	計算式の変更	page.30
4-4	その他設定画面	page.32
4-4-1	通信情報の変更	page.32
4-4-2	起動時設定	page.32
4-4-3	計測対象の変更	page.33
4-4-4	パスワードの変更	page.33
表 1	「設定 1」タブ設定項目	page.27
表 2	算術演算子表	page.31
表 3	関数例	page.31



# Beans 画面構成

～各画面の概略を述べます～

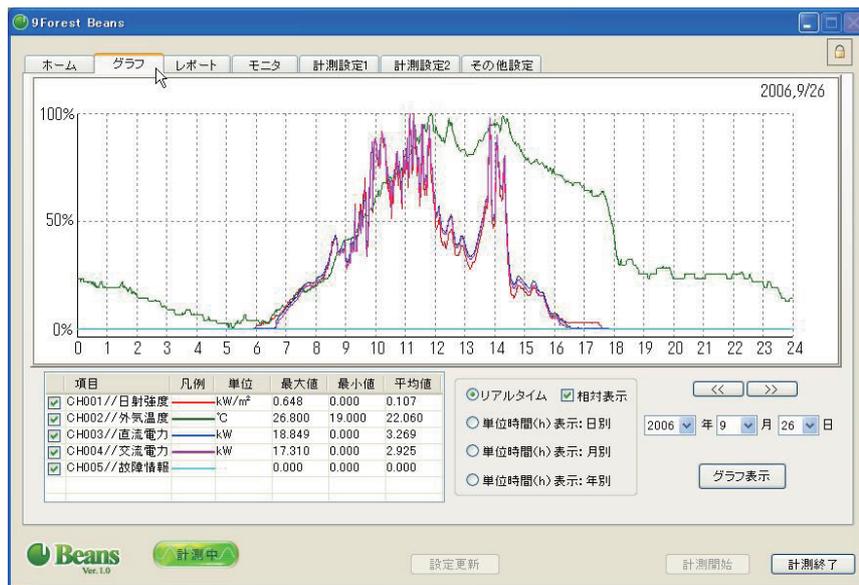
## 1-1 ホーム画面



現在の計測値を確認する為の画面です。

(二酸化炭素削減量等の換算値もリアルタイムに表示できます。)

## 1-2 グラフ画面



ホーム画面で表示している項目を相対グラフで表示する画面です。

グラフの表示切替 (リアルタイム/日別/月別/年別) が

マウス操作だけで行えます。

## 1-3 レポート画面

	日射量 [kWh/m <sup>2</sup> ]	気温 [°C]	直流電力量 [kWh]	交流電力量 [kWh]	二酸化炭素削減...	*
0時	0.000	22.135	0.000	0.000	0.000	
1時	0.000	21.824	0.000	0.000	0.000	
2時	0.000	21.444	0.000	0.000	0.000	
3時	0.000	20.740	0.000	0.000	0.000	
4時	0.000	20.907	0.000	0.000	0.000	
5時	0.000	20.401	0.001	0.000	0.000	
6時	0.009	20.376	0.018	0.000	0.000	
7時	0.028	20.048	0.574	0.295	0.105	
8時	0.054	20.000	1.562	1.147	0.409	
9時	0.062	20.037	1.842	1.404	0.501	
10時	0.057	20.043	1.724	1.286	0.459	
11時	0.071	19.821	2.113	1.653	0.594	
12時	0.063	20.080	1.920	1.478	0.528	
13時	0.053	19.896	1.571	1.137	0.406	
14時	0.055	20.019	1.608	1.171	0.418	
15時	0.077	20.382	2.378	1.899	0.678	
16時	0.022	20.189	0.314	0.173	0.062	
17時	0.001	19.945	0.008	0.000	0.000	
18時	0.000	19.574	0.000	0.000	0.000	
19時	0.000	19.361	0.000	0.000	0.000	
20時	0.000	19.242	0.000	0.000	0.000	
21時	0.000	19.181	0.000	0.000	0.000	
22時	0.000	19.269	0.000	0.000	0.000	
23時	0.000	19.135	0.000	0.000	0.000	
集計	0.562	20.169	15.633	11.653	4.160	

計測値を印刷したり、エクセル等で利用するための形式 (CSV) にて出力する為の画面です。自動設定や手動による項目の追加や削除が可能です。

## 1-4 モニタ画面

No.	名称	生データ	計測値	単位
0	計測回数	8.376	8.376	回
1	日射強度	3.311	3.311	kW/m <sup>2</sup>
2	外気温	2.310	2.310	°C
3	直流電力	9.651	9.651	kW
4	交流電力	5.777	5.777	kW
5	故障情報	1.000	1.000	

No.	名称	計算式	値	単位
P0	二酸化炭素削減量	ch004 * 0.357	2.062	kg-CO2

計測・演算している全項目のリアルタイム値 (瞬時値) を表示する為の画面です。

## 1-5 計測設定 1 画面



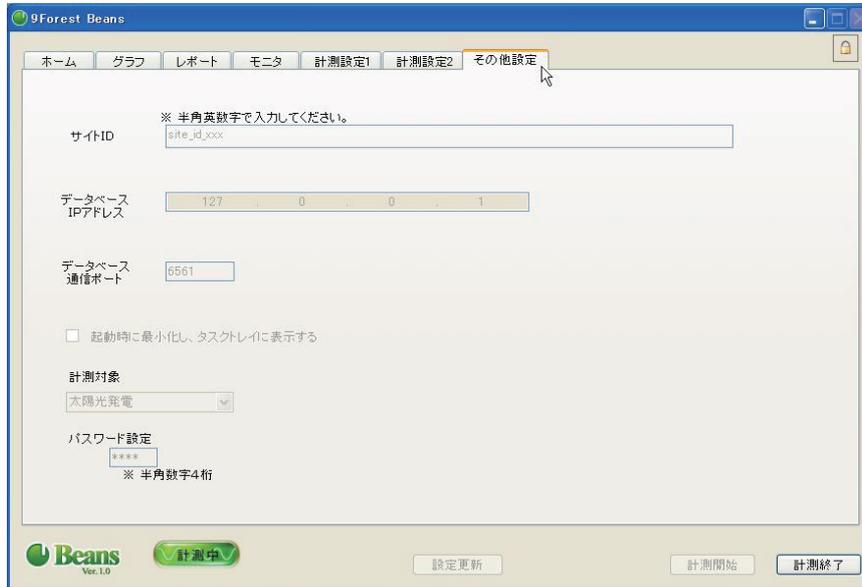
各種計測項目の設定を行う為の画面です。

## 1-6 計測設定 2 画面



各種計算式の設定を行う為の画面です。

## 1-7 その他設定画面



ネットワーク通信及び計測対象の設定を行う為の画面です。  
パスワードの設定も本画面にて行う事が出来ます。

# 基本操作

～計測開始 / 終了方法等の基本操作について述べます～

## 2-1 計測開始／終了

### 2-1-1 開始

「計測開始」をクリックします  
(①)。

計測が開始されれば、  
画面左下のインジケータが  
右画面のホーム画面左下の  
様に ON の状態になります  
(②)。



### 2-1-2 終了

「計測終了」をクリックします  
(①)。

計測終了の確認メッセージが  
出ます。終了する場合は、  
「OK」をクリックします (②)。

「OK」をクリック後、  
パスワードの入力を  
求められますので、  
設定されているパスワードを  
入力します (③)。

※ スタートアップ起動時の  
場合のみ



## 2-2 画面の切替

画面上部にある各タブをクリックして、  
任意の画面に切り替えます。

※ マウス操作が一時間以上  
行われなかった場合、  
ホーム画面に自動的に  
切り替わります。



## 2-3 計測の確認

### インジケータ

インジケータは、計測のステータス(状況)を  
表示します。

ステータスには、緑・赤・オフの状態があります。

：緑

ステータスは正常です。

：赤

ステータスは異常です。※

：黒

計測がオフの状態です。

※ 異常ステータス例

- ・ 計測器の異常による異常データの検出
- ・ 計測器との通信異常

## ホーム画面

計測値が画面上に表示されます。  
(例：日射強度、交流電力等)  
計測値が取れているか、  
数値が高(低)すぎないか等を  
確認し、正常に  
計測されているか  
確認して下さい。  
正常に計測されている場合は、  
右方画面の様に  
計測値が正常に取れている  
状態になります。

瞬時値項目例 ※表示項目内容は設定により異なります。



※ 直流 / 交流発電電力等、  
発電に関する計測値は  
PV 定格量の違いにより  
差異が生じます。

計測値が正常に  
表示されていない場合は、  
計測できていない  
可能性があります。  
(例：インジケータが  
ON の状態で、  
数値が取れていない場合等。)  
(右方画面)

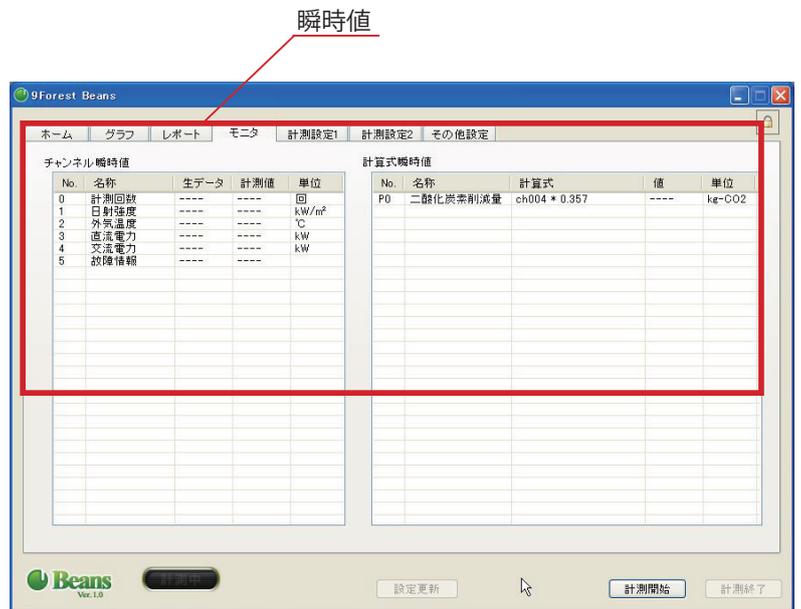


インジケータ ON

計測値が取れていない状態

## モニタ画面

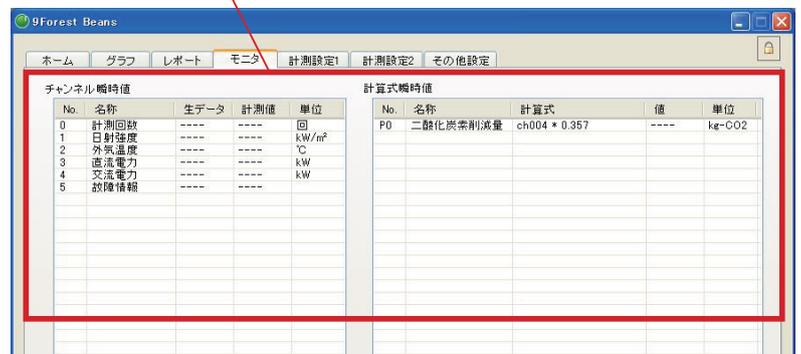
モニタ画面では、「計測値」欄に各計測項目の瞬時値が表示されています。ここでは、全計測対象（演算値含む）の瞬時値がリアルタイムに表示されます。そして、ホーム画面同様、計測確認を行う事が可能です。



計測を開始しているのに、計測値がとれていない時は、正常に計測が行われていない可能性があります。（例：インジケータがONの状態、数値が取れていない場合等。）

(右方画面)

正常に計測が出来ていない可能性のある状態



## グラフ画面

グラフ画面では計測値を視覚的にリアルタイム表示します。

※ 正常に表示されていない場合は、計測できていない可能性があります。

(例：データグラフが異常に急落している、最大値・最小値ともに0である、又は計測出来ていた状態から急に0になっている等。)

※ 右方グラフは正常に計測されている場合です。



## 2-4

### CSV 保存

「レポート」画面へ移動します。  
「CSV 保存」をクリックします  
(①)。  
「CSV 出力」というウィンドウが  
現れますので、  
「レポート設定項目」  
(レポート画面上に  
表示されているチャンネル、  
又は「全チャンネルデータ」  
(画面上に表示されている/  
いないに関わらない  
全チャンネル)のどちらか  
任意の方を選択します(②)。  
「OK」をクリックします(③)。  
保存場所を選択します。  
任意保存場所を指定して下さい。

※ (デフォルトでは)  
ファイル名は、保存対象の  
データ日付が出ます。  
任意の名称を付けた後、  
「保存」をクリックして  
下さい(④)。

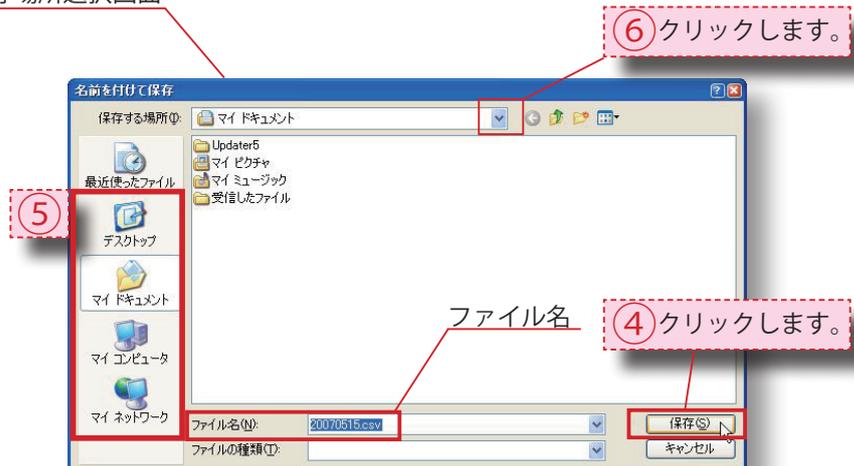
※ 保存場所の指定は⑤の  
中から選択するか  
⑥をクリックし、  
ドロップダウンリストから  
選択して下さい。



「CSV出力」ウィンドウ



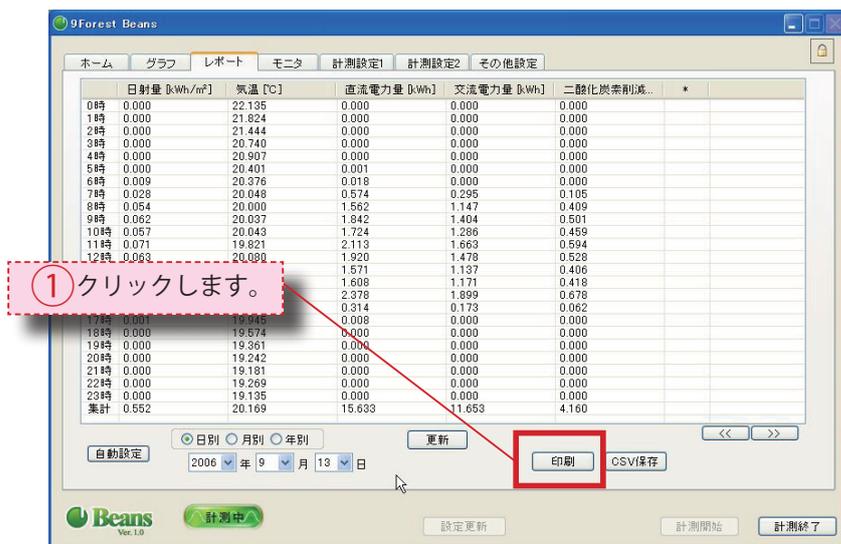
保存場所選択画面



## 2-5

### レポート印刷方法

「印刷」をクリックします(①)。



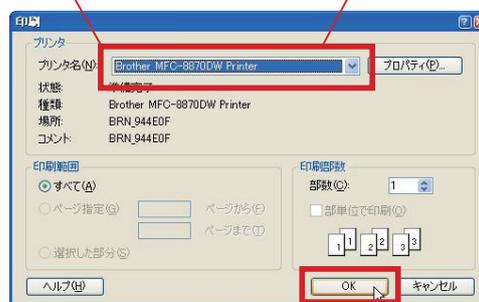
任意のプリンタを選択し(②)、

印刷を実行して下さい(③)。

※ お使いのPCでプリンタが  
使用できる環境にある事を  
前提とします。

任意のプリンタ

② クリックします。



③ クリックすれば、  
印刷を実行します。

# 簡易的な設定変更操作

～計測表示項目の切替え方法等について説明します～

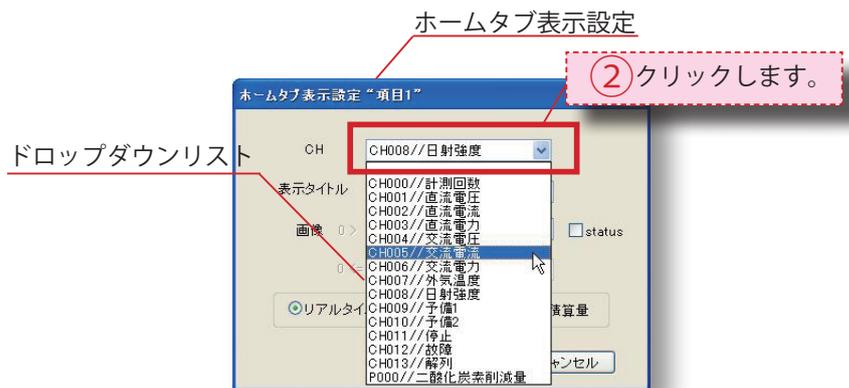
## 3-1 ホーム画面

### 3-1-1 計測表示項目(チャンネル)の変更

任意の計測項目上をダブルクリックすると(①)、「ホームタブ表示設定」が現れます。

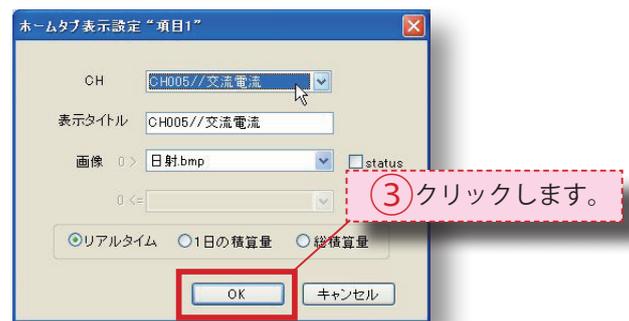


ホームタブ表示設定上のCH(チャンネル)項目上をクリックし(②)、ドロップダウンリストから表示したい項目を選択します(この場合、「交流電流」を選択)。



「OK」をクリックします(③)。

※ CH 変更後は、表示タイトルも自動的に変更します。画像は自動的に変更されません。変更する場合は、3-1-3 (page.19) をご参照ください。



変更後、④の箇所に変更作業が反映されます。



### 3-1-2 計測表示項目の 名称変更

計測項目をダブルクリック  
すると、「ホームタブ表示設定」が  
現れます

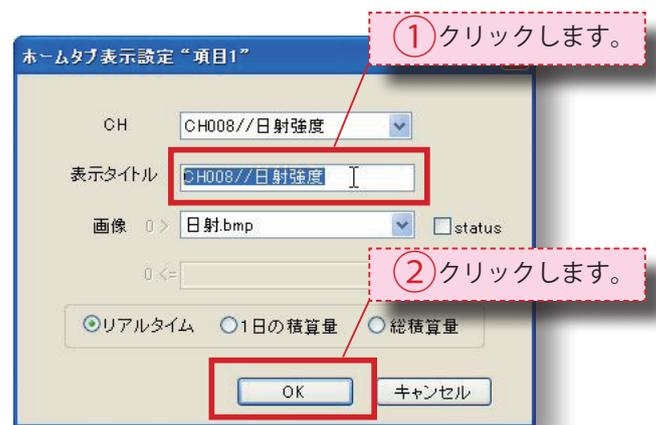
(参照：3-1-1 ①：page.13)。

設定上の表示タイトルの  
入力箇所を

クリックすれば(①)、

表示タイトルに任意の名称を  
直接入力する事ができます。

「OK」をクリックします(②)。



### 3-1-3 計測表示画像の変更

計測項目をダブルクリックすると、  
「ホームタブ表示設定」が現れます  
(参照：3-1-1 ①：page.13)。

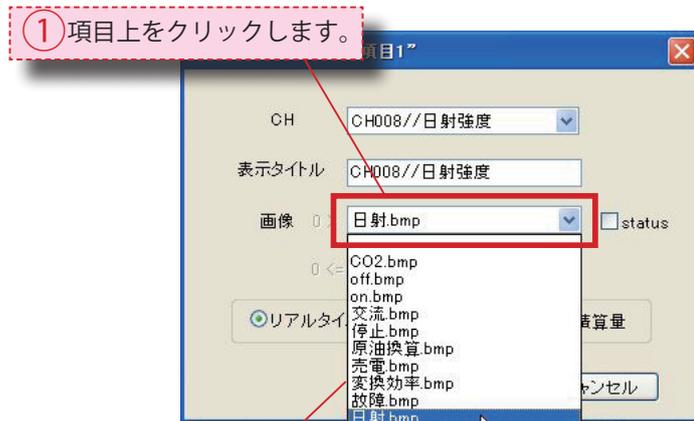
画像項目上をクリックし(①)、

ドロップダウンリストから

表示したい画像を選択します。

(この場合、「交流.bmp」を選択)

「OK」をクリックします(②)。

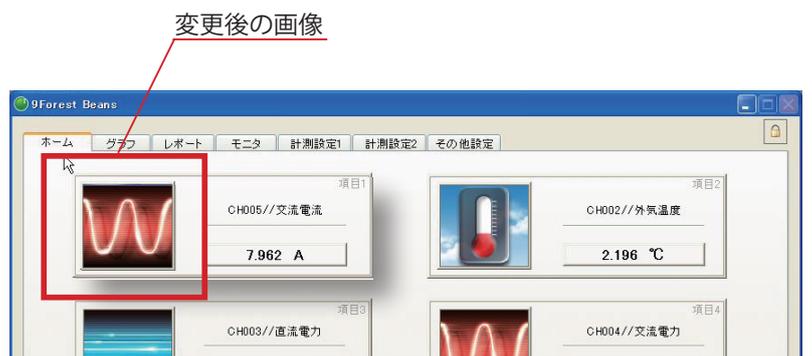


ドロップダウンリスト

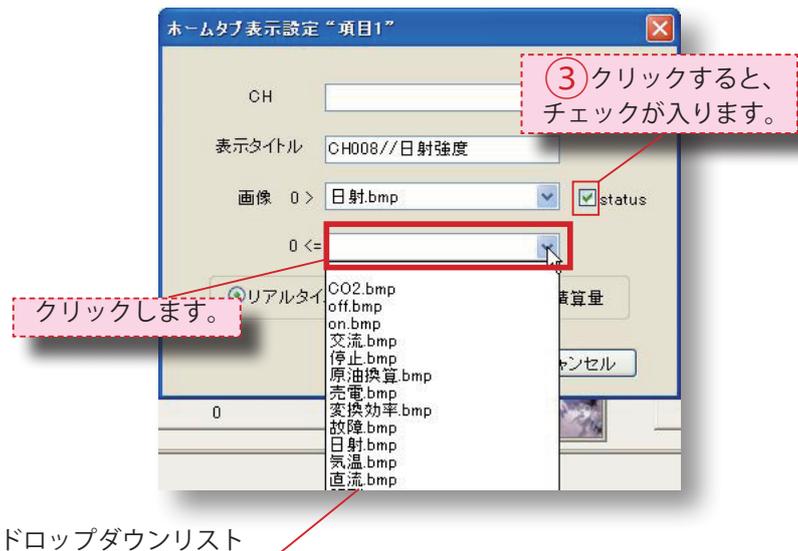


交流電流の写真に変更されました。

(右方画面)



※ status の□印上で  
 クリックしてチェックを  
 入れると(③)、  
 計測値が0以下の場合の  
 画像を選択できる様  
 になります。  
 チェックを入れていないと、  
 計測数値によって画像が  
 切り替わる事はありません。



## 3-2 グラフ画面

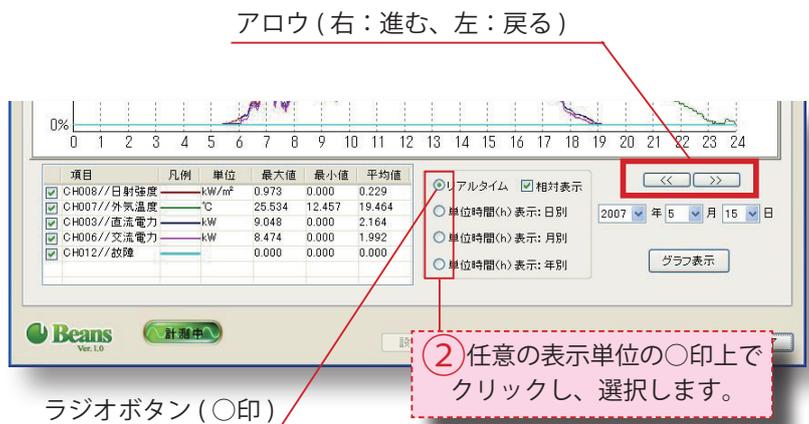
### 3-2-1 グラフの表示／非表示の切替

赤枠内の□印上で、  
 任意の表示グラフのチェックを  
 クリックし、チェックを  
 入／切する事で(①)、  
 計測項目ごとのグラフの  
 表示／非表示切替が可能です。



### 3-2-2 リアルタイム／日別／月別／年別グラフの切替

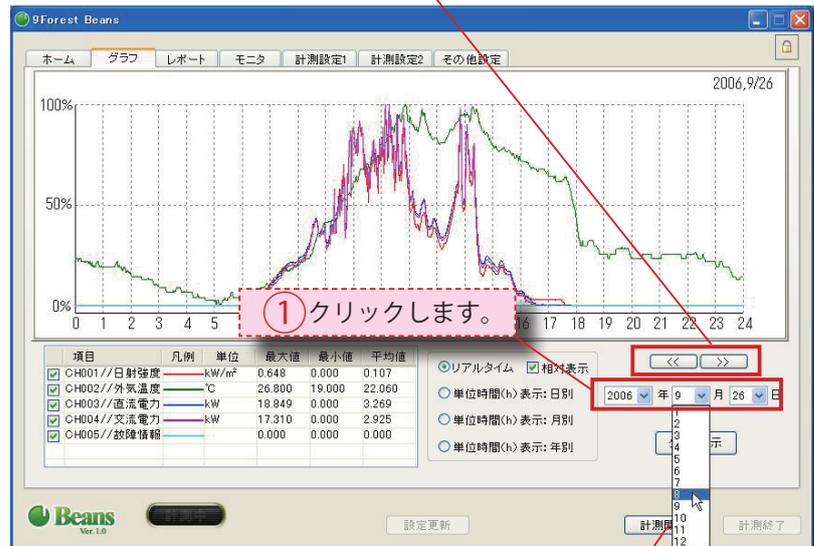
それぞれのラジオボタンを  
 選択することにより、  
 グラフの切り替えが可能です  
 (②)。



### 3-2-3 グラフの表示日付の変更 (過去～現在までのデータ確認)

日付上のV印をクリックし(①)、ドロップダウン方式で年/月/日を変更するか、アロウをクリックする事で変更が可能です。

アロウ(右:進む、左:戻る)



ドロップダウンリスト

### 3-2-4 相対表示適用／非適用の切替

「相対表示」欄上の□印をクリックし(①)、チェックを入/切する事で変更可能です。

※ **チェック入**: 計測日の最大値・最低値データを使用し相対表示します。表示グラフ中に最大値と最小値が必ず存在し、その日のデータ推移を捉えるのに適しています。

**チェック切**: 計測日から前後一ヶ月データの相対表示をします。日毎のデータ推移を捉えるのに適しています。

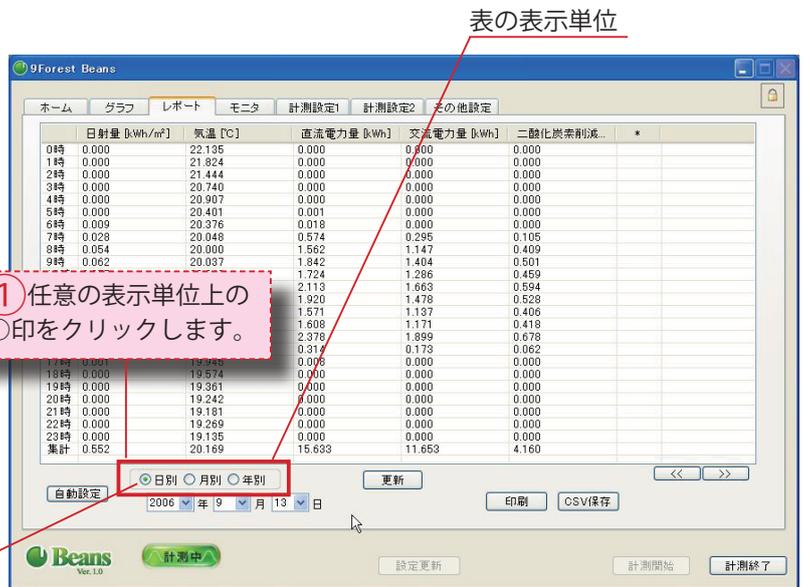


### 3-3 レポート画面

#### 3-3-1 リアルタイム／日別／月別／年別レポートの切替

表の表示単位切替 (日別／月別／年別) は、任意の表示単位上のラジオボタンをクリックする事で変更可能です (①)。

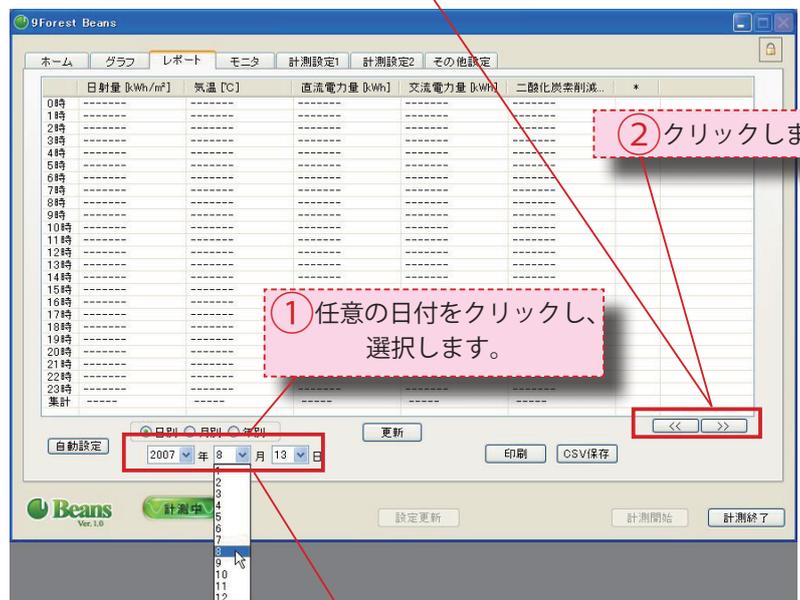
ラジオボタン (○印)



#### 3-3-2 画面上の表示日付の変更

日付上のV印上をクリックし、ドロップダウン方式で変更するか (①)、アロウをクリックする事で変更が可能です (②)。

アロウ (右:進める、左:戻る)



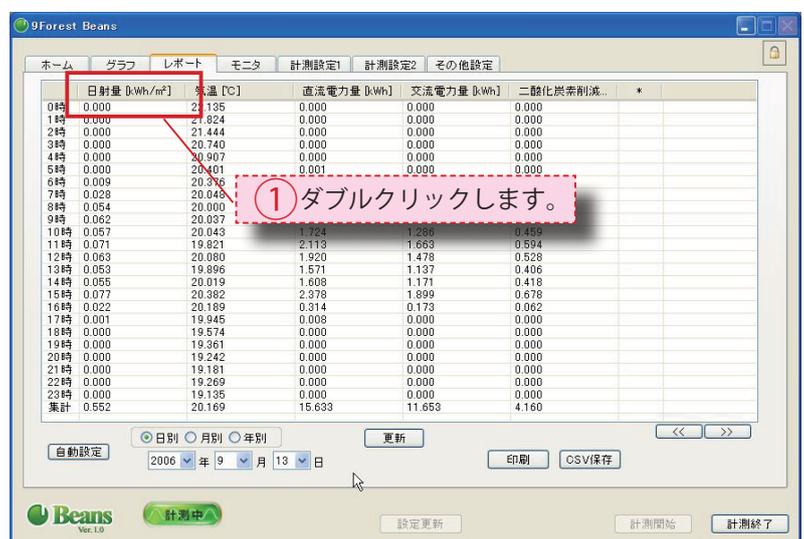
ドロップダウンリスト

表の表示単位

#### 3-3-3 表示項目の変更／追加／削除

##### 表示項目の変更

変更する場合は、表示項目上をダブルクリックします (①)。(この場合、日射強度を変更)



チャンネル番号を変更し、  
表示項目を変更します。

「レポート項目設定」画面が  
現れるので、

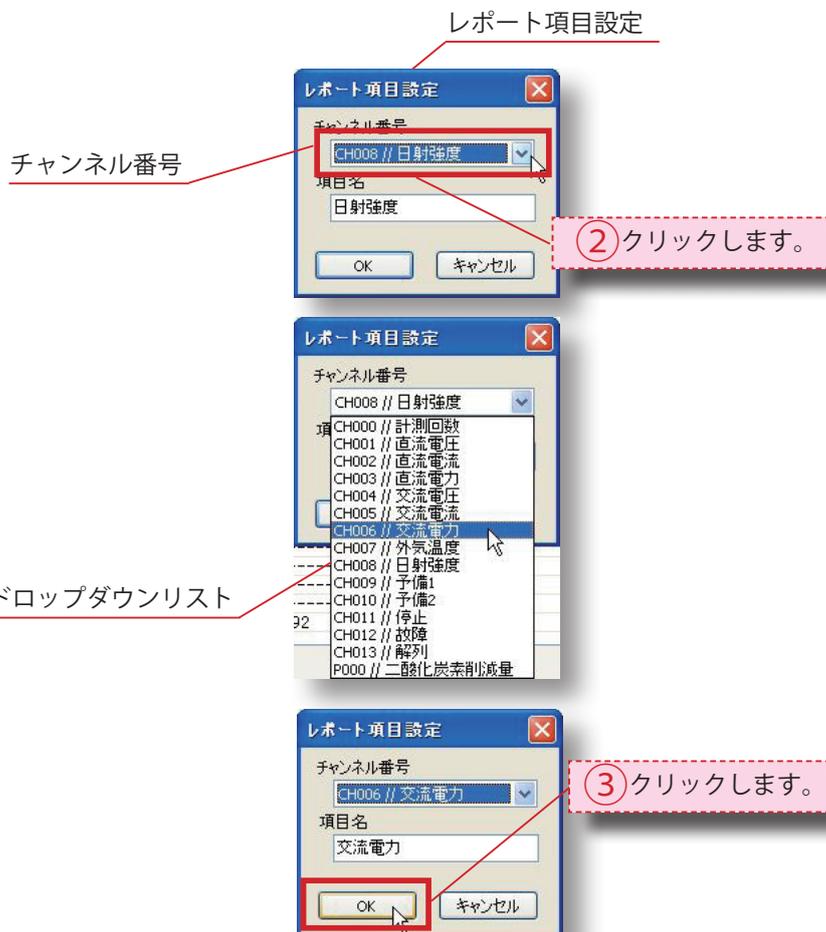
「チャンネル番号」項目上を  
クリックし(②)、

ドロップダウン方式で、

任意のチャンネルを  
クリックして選択し、  
変更します。

(この場合、交流電力を選択)

「OK」をクリックします(③)。

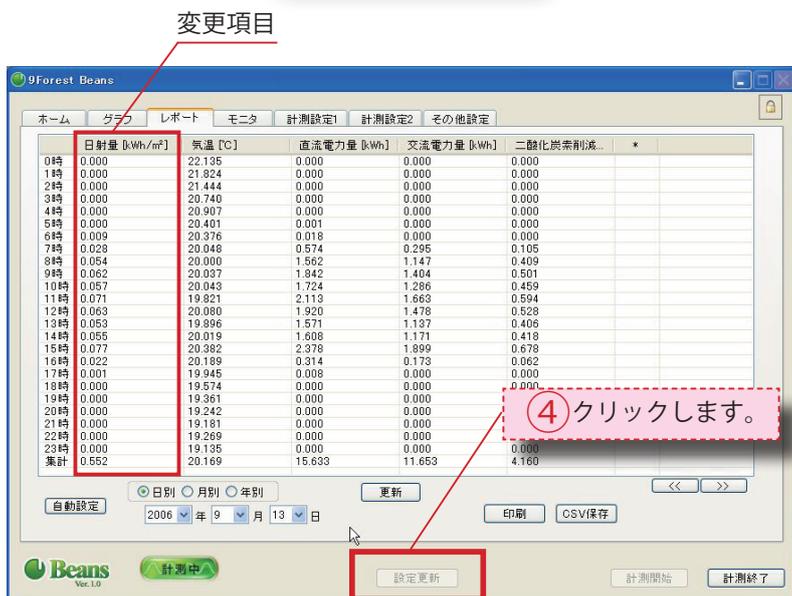


変更項目箇所が

選択した任意のものであるか、

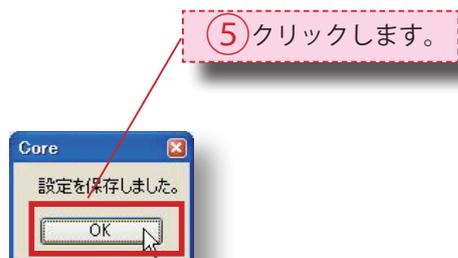
確認をして、

最後に画面下の「設定更新」を  
クリックします(④)。



確認メッセージが現れるので、

「OK」をクリックします(⑤)。



## 表示項目の追加

追加する場合は、

\*上で右クリックし(⑥)、  
項目挿入を選択します(⑦)。



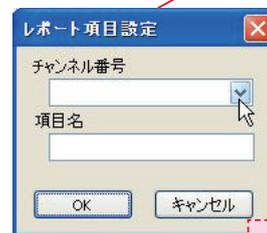
レポート項目設定

レポート項目設定が現れるので、  
「チャンネル番号」上を  
クリックし(⑧)、

ドロップダウン方式で、  
任意のチャンネルを  
クリックして追加項目を  
選択します。

(例:この場合は、日射強度を選択)

選択後、レポート画面に追加項  
目が反映されます。



設定を更新します。

(参照: **本項④⑤**: page.18)



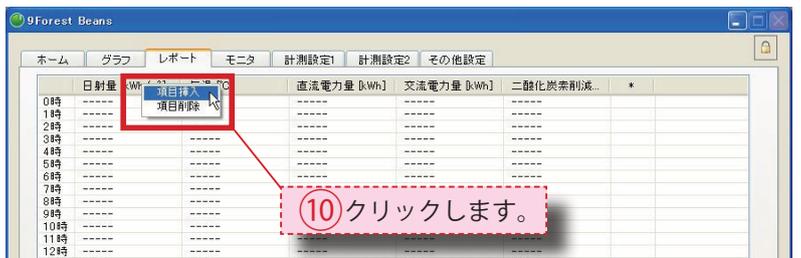
※ 任意の場所に、項目を追加したい場合は、既存項目上で右クリックします ( ⑨ )。

「項目挿入」を選択します ( ⑩ )。

追加するチャンネル番号を選択し ( 参照： **本項** ② ③ ) :

page.18)、設定を更新します。

( 参照： **本項** ④ ⑤ ) : page.18)



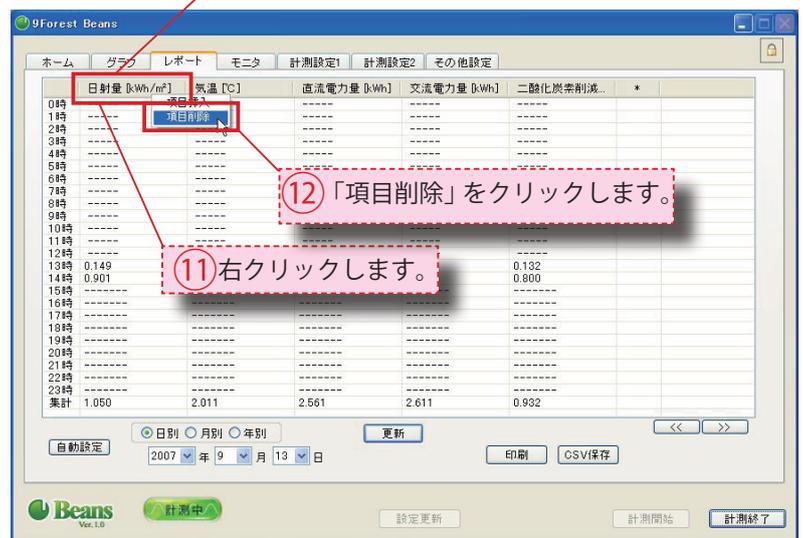
## 表示項目の削除

削除する場合は、対象項目上で右クリックし ( ⑪ )、

「項目削除」をクリックします ( ⑫ )。

( 例：この場合は、交流電力を選択 )

## 削除対象項目



削除後、対象の項目は、削除されます。

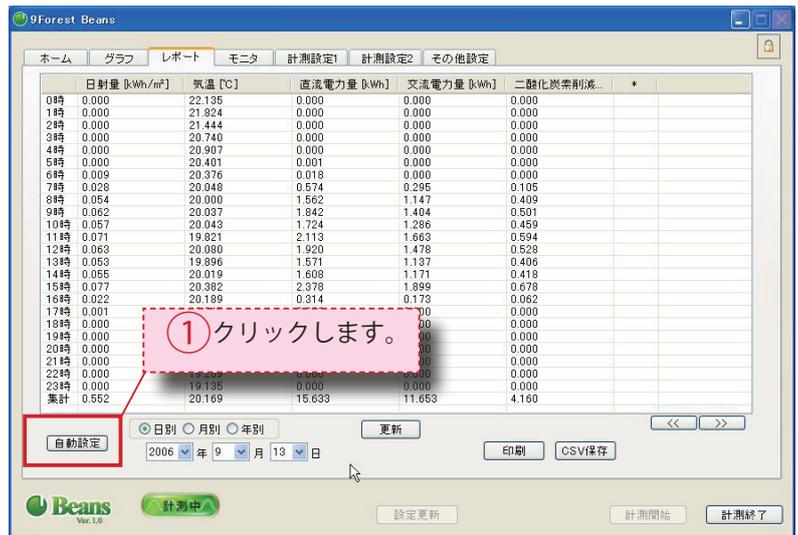
設定を更新します。

( 参照： **本項** ④ ⑤ ) : page.18)



### 3-3-4 レポートの 表示項目の デフォルト表示

自動設定をクリックします  
(①)。



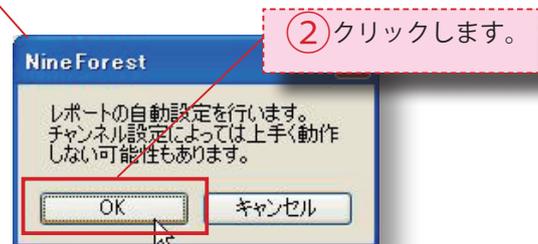
確認メッセージが現れるので、  
「OK」をクリックします (②)。

設定を更新します。

(参照：

3-3-3 ④⑤ : page.18)

確認ウィンドウ



# 計測設定変更操作

～計測設定等を変更する際の操作説明をします～

## 4-1 プロテクトの解除 / ロック

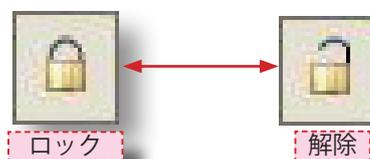
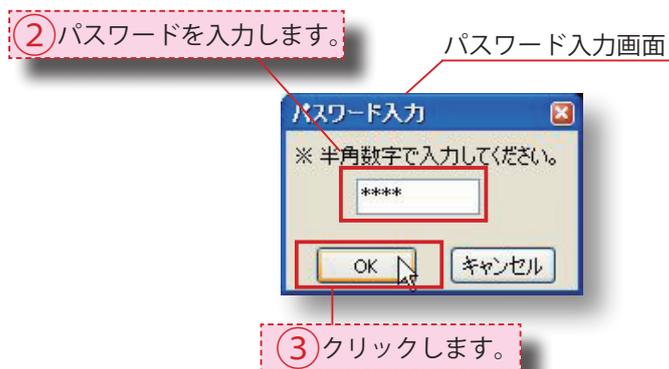
### 4-1-1 プロテクトの解除

「計測終了」をクリックします。

(参照：2-1-2：page.7)

※ 計測中は、  
プロテクトの解除は  
行えません。

画面右上の「カギ」マークをダブルクリックすると(①)パスワードの入力を求められるので、設定パスワードを入力し(②)、「OK」をクリックします(③)。パスワードが解除され、鍵が閉じた状態から開いた状態になります(右方画面)。



### 4-1-2 プロテクトのロック

プロテクトをロックするには、前項に出てきたカギマークをダブルクリックします(①)。そうすると、カギは開いた状態からロックされた状態になります(右上画面)。

## 4-2 計測設定 1 画面

### 4-2-1 サンプル間隔 ／データ保存間隔の変更

プロテクトを解除します。

(参照：4-1-1：page22)

サンプリング間隔、又は  
データ保存間隔のマス上を  
ダブルクリックし(①)、  
任意の数字を入力して  
修正し(②)、「設定更新」を  
クリックすれば(③)、  
計測回数が自動的に  
設定されます。

※ データ保存間隔は、  
サンプリング間隔の  
整数倍である必要が  
あります。

整数倍でない場合は、  
エラーメッセージが  
表示され、設定が  
リロードされます。

※ 「元の設定に戻す」を  
クリックすれば(④)、

設定内容が前回保存した  
内容に戻ります。

プロテクトをロックします。

(参照：4-1-2：page.22)

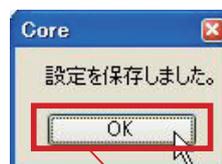
サンプリング間隔、データ保存間隔、計測回数

① 変更項目上でダブルクリックし、直接入力します。



② クリックします。

④ 必要があればクリックします。



③ クリックします。

※ NEDO 仕様計測間隔  
(H19 年度)

データ取得間隔：6 秒

データ保存間隔：60 秒

※ データ保存間隔を  
小さくすると、データ表示や  
演算のパフォーマンスが  
低下することがあります。

## 4-2-2

### 計測チャンネル設定

プロテクトを解除します。

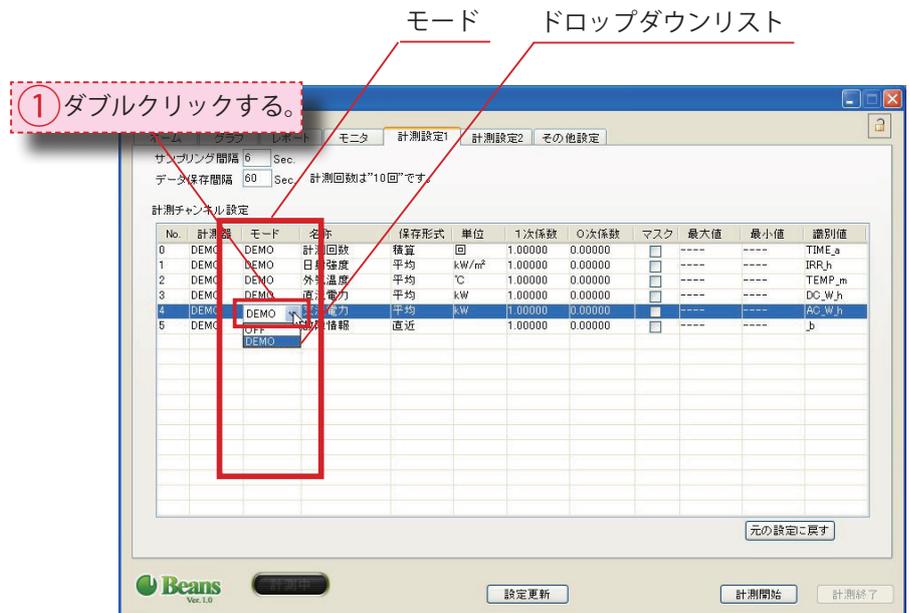
(参照：4-1-1 : page.22)

#### モード

変更したい項目を

ダブルクリックし(①)、

ドロップダウンリストから  
任意のモードを選択します。

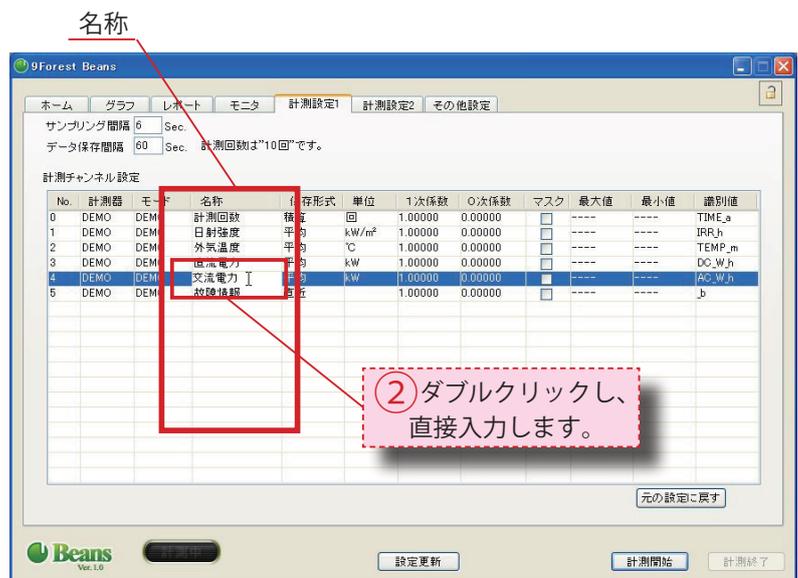


#### 名称

変更名称項目を

ダブルクリックし、任意の名称を  
直接入力します(②)。

※ ここに入力された名称は、  
他のタブにおける  
チャンネル名称にも  
反映されます。

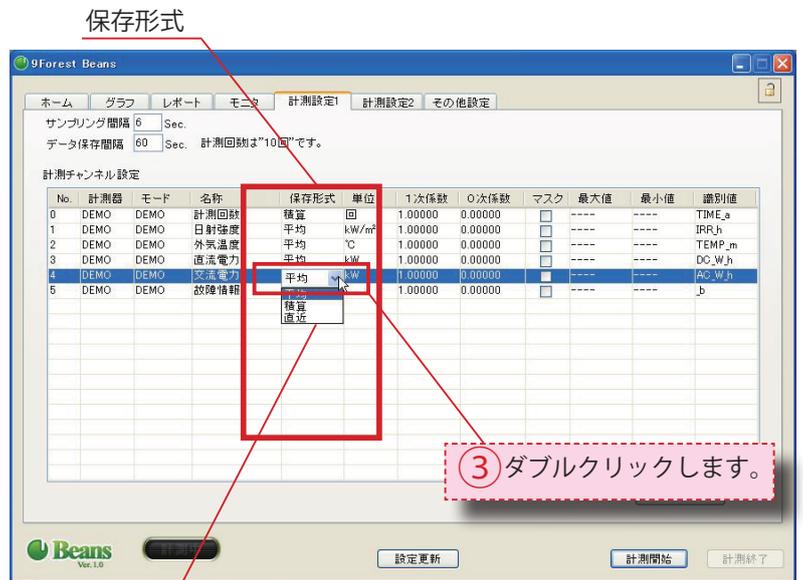


## 保存形式

変更したい項目を

ダブルクリックし(③)、

ドロップダウンリストから  
任意の保存形式を選択します。



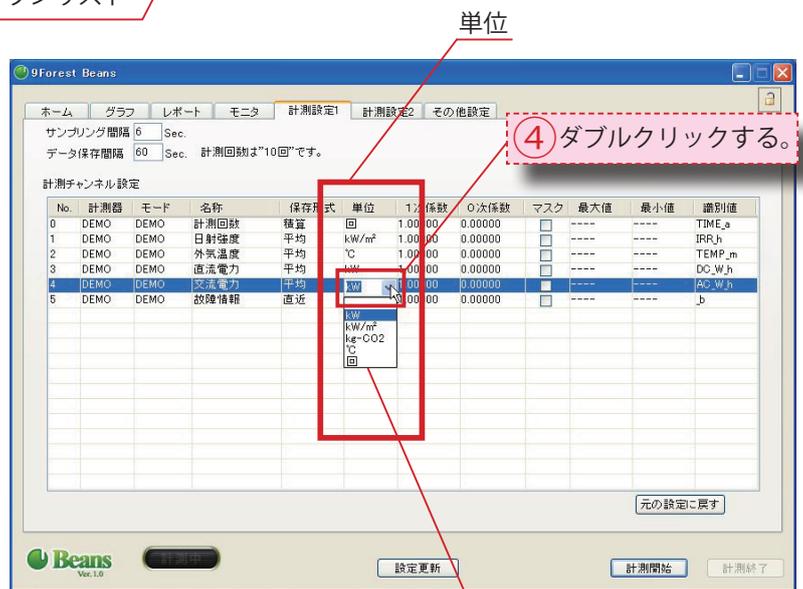
ドロップダウンリスト

## 単位

変更単位を

ダブルクリックし(④)、  
ドロップダウンリストから  
任意の単位を選択します。

リストにない場合は、  
上記同様、変更単位を  
ダブルクリックした状態で  
(④)、直接入力ができます。  
入力した単位は、設定後  
自動的に記憶されます。

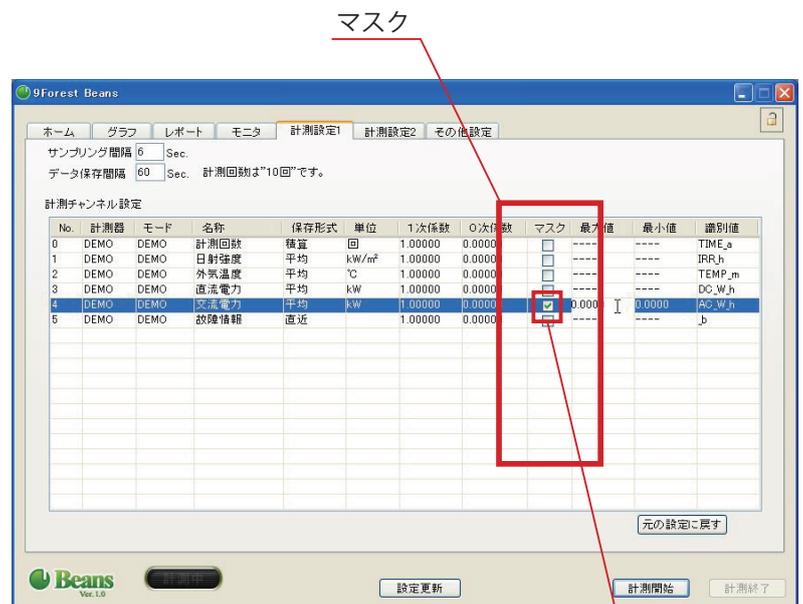


ドロップダウンリスト

## マスク

マスクのチェックボックスを  
クリックし、チェックの  
オンオフを切り替えます(⑤)。

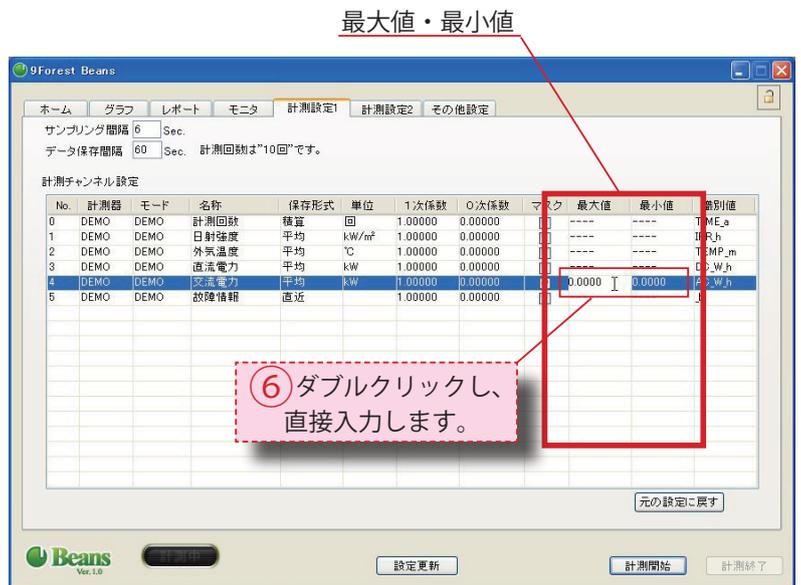
※ 最大値、最小値を設定する  
項目の場合、チェックを  
入れます。



## 最大値、最小値

マスクにチェックが入っている項目の最大値・最小値のマス上でダブルクリックし、数値を直接入力します(⑥)。

※ 主にアナログ計測項目において使用します。



## 識別値

変更識別値をダブルクリックし(⑦)、

ドロップダウンリストから任意の識別値を選択します。

## 設定更新

「設定更新」をクリックし(⑧)、

「OK」をクリックします(⑨)。

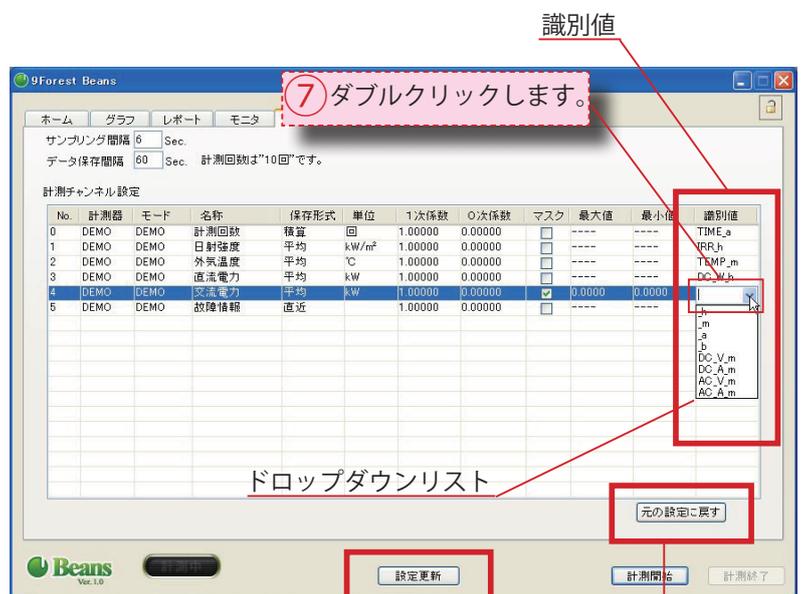
設定が更新されます。

## 元の設定に戻す

「元の設定に戻す」をクリックすれば、設定内容が、前回保存した内容に戻ります(⑩)。

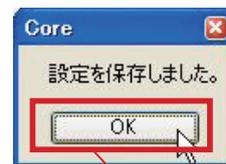
※ それぞれの項目の詳細は、次のページの表1をご覧ください。

プロテクトをロックします。  
(参照：4-1-2：page.22)



⑧ クリックします。

⑩ 必要があれば  
クリックします。



⑨ クリックします。

表 1 : 「設定 1」タブ設定項目

<項目>	<内訳>	<概説>
保存形式	積算	データ保存間隔時間内におけるデータの積算を求めます。
	平均	データ保存間隔時間内におけるデータの平均を求めます。
	直近	データ保存間隔時間内におけるデータの直近値を求めます。
単位	A	直流及び交流電流
	V	直流及び交流電圧
	KW	直流及び交流電力
	KW/m <sup>2</sup>	日射強度
	kg-CO <sub>2</sub>	二酸化炭素換算
	°C	気温
	回	計測回数
マスク	マスク	最大値、最小値の設定 ON / OFF を切替えます。
識別値	TIME_a	計測回数
	IRR_h	日射量
	TEMP_m	気温 (平均)
	DC_V_m	直流電圧 (平均)
	DC_A_m	直流電流 (平均)
	DC_W_h	直流電力量
	AC_V_m	交流電圧 (平均)
	AC_A_m	交流電流 (平均)
	AC_W_h	交流電力量
	CO <sub>2</sub> _h	二酸化炭素削減量
	_h	量 (一時間あたり)
_m	平均	
_a	回数	
_b	状態	

## 4-3 計測設定 2 画面

### 4-3-1 計算式の追加／

### 削除

#### 計算式の追加 1

プロテクトを解除します。

(参照：4-1-1：page.22)

計算式を追加する場合、  
又は最後尾に新規計算項目を  
追加する場合は、

\*マークの付いている No. の  
名称欄をダブルクリックし(①)、  
直接入力します(②)。  
※ 使用できる算術演算子や  
関数は、表 2 と 3(page40) を  
ご参照下さい。

次に、計算式欄を

ダブルクリックし(③)、  
直接入力します。

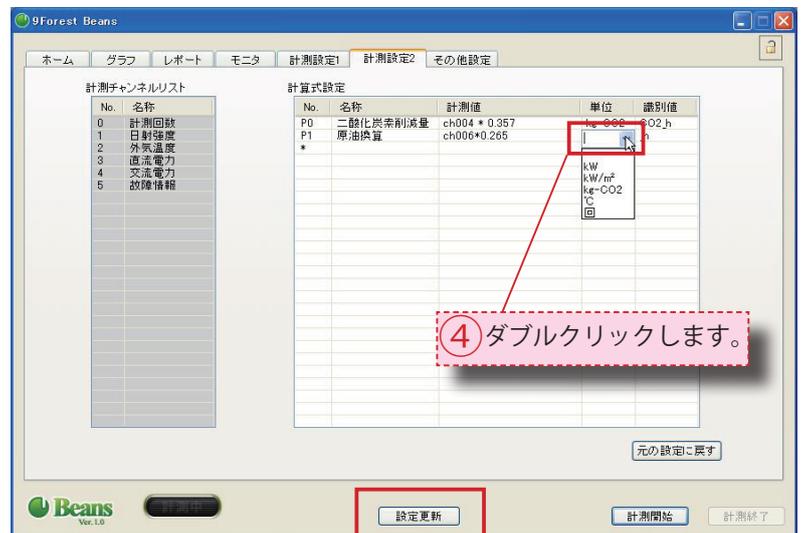
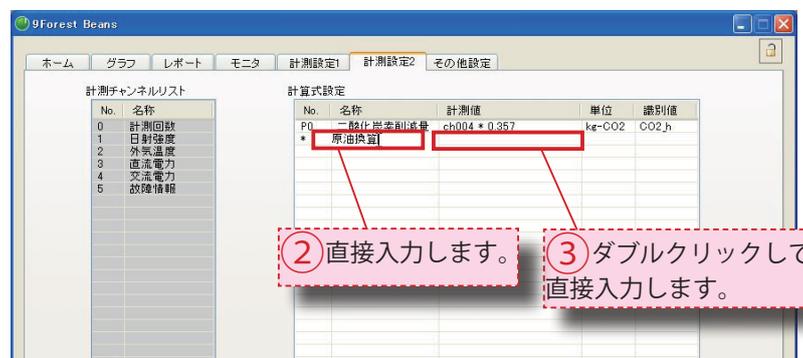
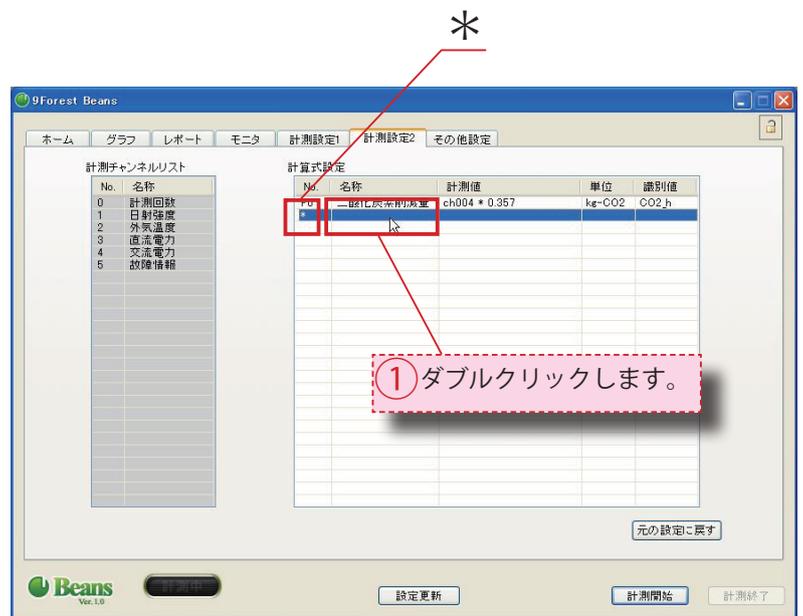
単位欄をダブルクリックし、  
ドロップダウンリストから  
任意の単位を選択します(④)。

同様に、識別値欄を  
ダブルクリックし、  
ドロップダウンリストから  
選択します。

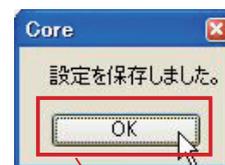
「設定更新」をクリック  
します(⑤)。

「OK」をクリックします(⑥)。

プロテクトをロックします。  
(参照：4-1-2：page.22)



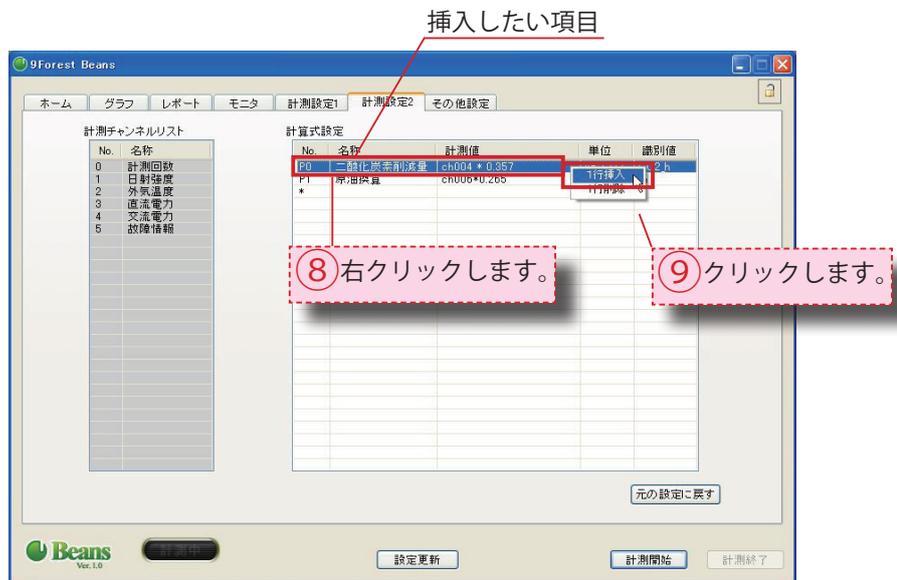
⑤ クリックします。



## 計算式の追加 2

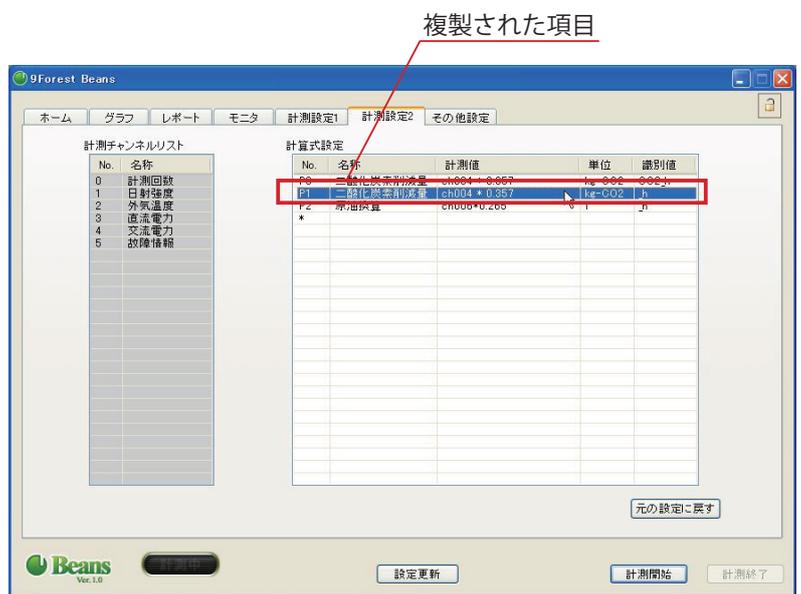
項目内に新規項目を  
挿入する場合は、  
挿入したい項目上に  
ポインタを合わせ  
右クリックします ( ⑧ )。

「1行挿入」を選択します ( ⑨ )。



ポインタを合わせた項目が  
複製されます。

以降の作業は、4-3-1(page.28) を  
ご参照下さい。



## 項目の削除

項目を削除する場合  
削除したい項目に  
ポインタを合わせて  
右クリックします ( ⑩ )。

「1行削除」を選択します ( ⑪ )。

「設定更新」をクリックします  
( 参照：本項⑤⑥：page28)。

プロテクトをロックします。

( 参照：4-1-2：page.28)



## 4-3-2

### 計算式の変更

プロテクトを解除します。

(参照：4-1-1 : page22)

計算式を変更する場合は、  
変更対象項目をダブルクリック  
します(①)。(例：単位)

名称欄の場合は、名称欄を  
ダブルクリックし、直接入力します。

計算式の場合は、計算式欄を  
ダブルクリックし、直接入力します。

単位の場合は、単位欄を  
ダブルクリックし、  
ドロップダウンリストから  
選択します。

識別値欄(参照：表1)は  
ダブルクリックし、  
ドロップダウンリストから  
選択します。

(参照：4-3-1 : page.28)

最後に、「設定更新」を

クリックします(②)。  
クリックすると、

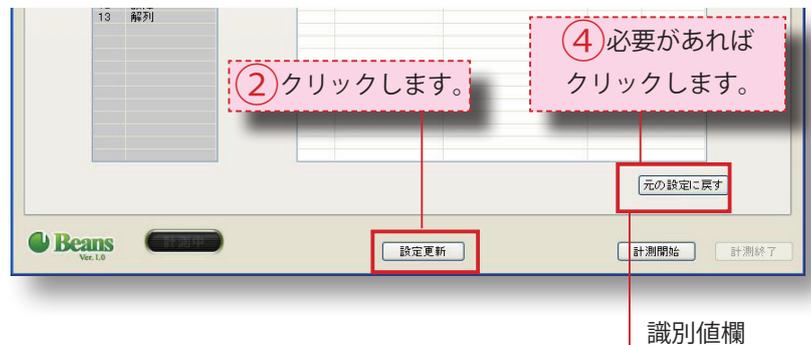
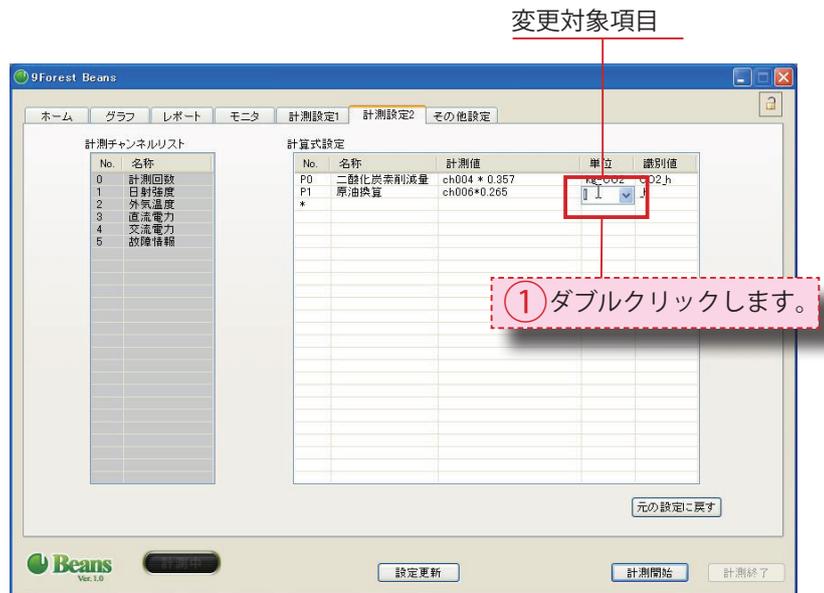
「設定を保存しました。」という  
メッセージが出ますので、「OK」を  
クリックします(③)。

※ 「元の設定に戻す」をクリック  
すれば、設定内容が  
前回保存した内容に  
戻ります(④)。

※ 設定内容の保存には、数秒から  
数分要する場合があります。

プロテクトをロックします。

(参照：4-1-2 : page.22)



## 表 2： 算術演算子表

<算術演算子>	<説明>	<例>	<例の演算結果>
+	和	2+3	5
-	差	2-3	-1
*	積	2*3	6
/	商 (整数の割算では余りを切捨て)	4/2	2
%	剰余 (余り)	5% 4	1
^	べき乗	2.0^3.0	8
/	平方根	/25.0	5
/	立方根	/27.0	3
!	階乗	5 !	120
!!	階乗 (前置演算子)	!! 5	120
@	絶対値	@ -5.0	5
&	バイナリの AND	91 & 15	11
	バイナリの OR	31 3	35
#	バイナリの XOR (排他的論理和)	17 # 5	20
~	バイナリの NOT	~1	-2
<<	バイナリの左シフト	1<<4	16
>>	バイナリの右シフト	8>>2	2

## 表 3： 関数例

<関数>	<説明>	<例>	<例の演算結果>
abs(z)	絶対値	abs(-17.4)	17.4
cbt(d)	立方根	cbt(27)	3
ceil(x)	切り上げ (引数より大きい 最小の整数)	ceil(42.2)	43
degrees(d)	d 度に対するラジアン	degrees(0.5)	28.6478897565412
exp(x)	指数	exp(1.0)	2.7182818284590452
floor(x)	切り下げ (引数より小さい 最大の整数)	floor(42.2)	42
ln(x)	自然対数	ln(2.0)	0.6931471805599453
log(x)	10 を底とする自然対数	log(100.0)	2.0000000000000000
log(y,x)	y を底とする x の対数	log(2.0,64.0)	6.0000000000000000
mod(i,j)	i/j の剰余	mod(9.2,4)	1.2
pi()	円周率 $\pi$	pi()	3.14159265358979
pow(y,x)	y の x 乗	pow(2,4)	16
radians(d)	x ラジアンに対応する度	radians(45)	0.785398163397448

## 4-4 その他設定画面

### 4-4-1 通信情報の変更

プロテクトを解除します。

(参照：4-1-1：page.22)

サイト ID /

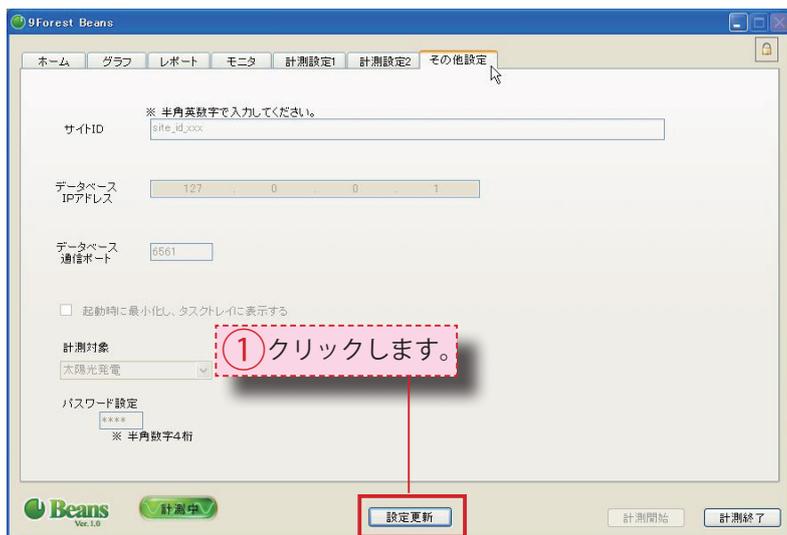
データベース IP アドレス /

データベース通信ポートは、

データベースサーバーとの

通信に関する設定です。

※ 通常は変更しないでください。



変更後は、「設定変更」を

クリックします (①)。

「設定を保存しました。」と表示

されるので、「ok」をクリック

します (②)。



プロテクトをロックします。

(参照：4-1-2：page.22)

### 4-4-2 起動時設定

プロテクトを解除します。

(参照：4-1-1：page.22)

必要に応じて「起動時に最小化し、

タスクトレイに表示する」の

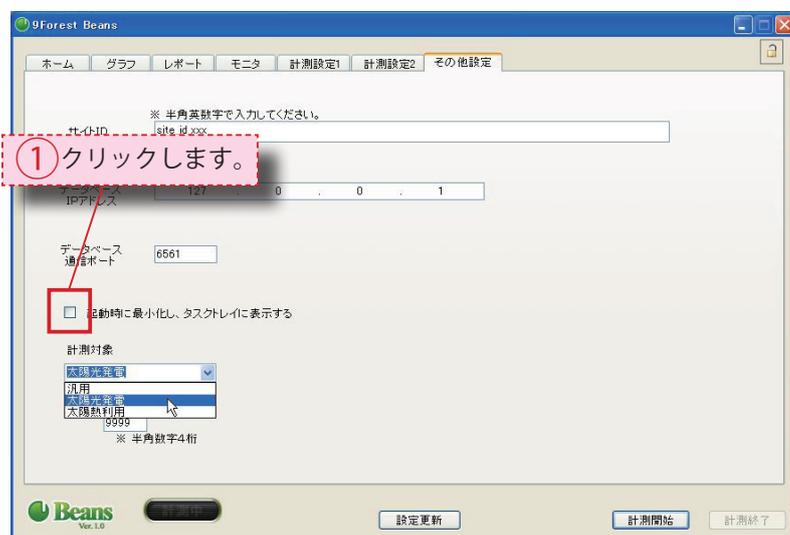
オン/オフを選択します (①)。

設定を更新します。

(参照：4-4-1 ①②：page.32)

プロテクトをロックします。

(参照：4-1-2：page.22)



### 4-4-3 計測対象の変更

プロテクトを解除します。

(参照：4-1-1：page22)

「汎用」「太陽光発電」「太陽熱利用」から該当するものを選択します(①)。

選択します(①)。

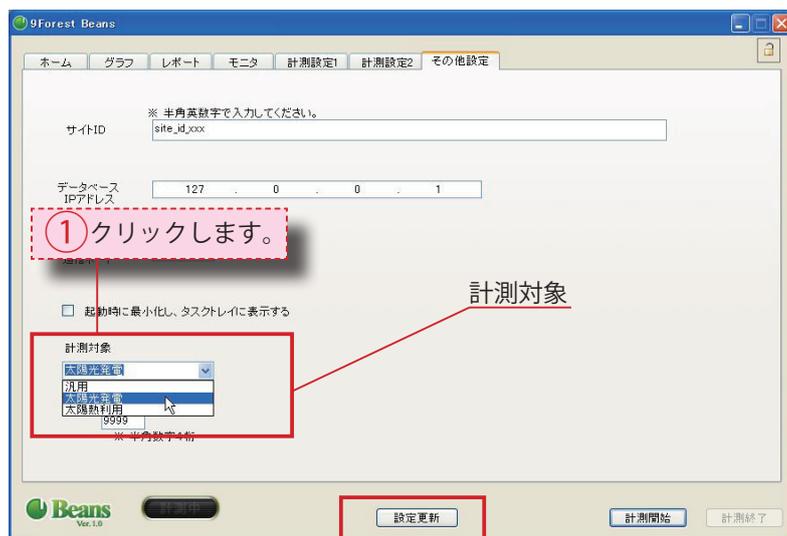
設定を更新します(②)。

「設定を保存しました。」と確認メッセージが現れますので、

「OK」をクリックします(③)。

プロテクトをロックします。

(参照：4-1-2：page.22)



② クリックします。



③ クリックします。

### 4-4-4 パスワードの変更

プロテクトを解除します。

(参照：4-1-2：page.22)

パスワード設定のマス上をクリックし、任意の4桁の数字を

直接入力します(①)。

設定を更新します。

(参照：4-4-3 ② ③：page.33)

プロテクトをロックします。

(参照：4-1-2：page.22)

① クリックし、直接入力します。



② クリックします。

